

一般質問



自由民主党議員団  
今泉 裕人 議員

新大牟田駅周辺開発

**問** 新大牟田駅開通から5年経過したが、今後、雇用をふやし、企業誘致しやすい周辺開発をすべきでは。

**答** 今後は、内陸型の工業団地も必要であると考えている。人口減少社会を迎える中で、都市計画と十分整合を図りながら取り組んでいきたい。

観光振興に関するシティプロモーション

**問** PR活動を行うキャラバン隊を組織してはどうか。

**答** 市制100周年宣伝部長であり、メディアでご活躍の中島浩二さんに色々な場面で大牟田の広報活動をやっていた。今後は、観光の

スポーツを通じたまちづくり

**問** 東京オリンピック・パラリンピックに関し、事前合宿やスポーツイベントを誘致すべきと思うがどうか。

**答** 情報収集をさらに進めて、一連の事前合宿やスポーツイベント等の誘致活動等、その可能性を検討していきたい。



公明党議員団  
大野 哲也 議員

認知症の人とともに暮らすまちづくり

**問** 3月6日に塩崎厚生労働大臣が大牟田の認知症の人と共に暮らすまちづくりの取り組みを視察したがその内容は。

**答** 1時間30分程度、空き家活用型のサロン田崎の見学とミニ認知症SOSネットワーク模擬訓練に参加された。

さらに中学生や認知症当事者による「認知症の人とともに暮らすまちづくり」の提言も行った。

認知症ケアの人材育成を行うための研修センターの設立

**問** 研修センター設立の検討をアクションプログラムに取り入れられた意図は。

**答** 認知症の方や家族を支え

ていくまちづくりが大変重要であり、その中核となる人材を育成する機構として、センターを想定している。

**問** 研修センターの設立を急ぐことが重要と考えるが、市長の見解は。

**答** アクションプログラムは、進捗に応じて、内容に修正を加えていくようになるので、今後は具体的に設立支援や設立などといったことまで書いていけるように、努力していく必要があると考えている。



社民・民主・護憲クラブ  
平山 光子 議員

発達障がい理解と啓発 早期の支援体制充実を

**問** 早期の発達支援のために、常時の相談や支援の拠点となる発達支援センターを設置すべきではないか。

**答** 他都市を参考に、気軽に相談、支援が行える場と仕組みの充実について検討したい。

平和の問題

**問** ユネスコスクールに加盟し、ESDの取り組みでも子ども達に託す思いは。

**答** ESD教育を通して、課題の解決方法を考え、行動していく力を育むことが、平和で安心な社会づくりに貢献できるグローバルな人材の育成につながると思う。

**問** オスプレイ佐賀空港配備計画における佐賀市や柳川市の懸念は本市にとっても人ごとでは済まない。福岡県が事務局となっている情報連絡会に参加し、いち早く情報把握すべきであり、柳川・大川・みやま市が参加しているのに、なぜ本市は参加しないのか。

**答** 連絡会の情報は、随時福岡県から提供いただいている。

**再発言** 認識が甘いのではないか。連絡会に参加し、いち早い情報把握と市民周知に努めていただきたい。